

8. 災害時における交通マネジメント

8. 災害時における交通マネジメント

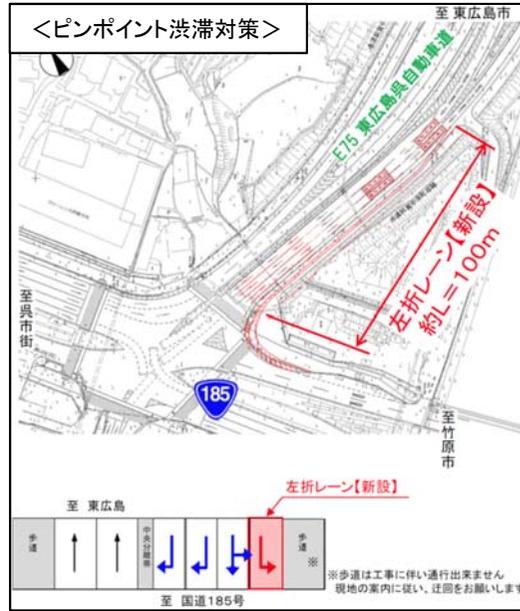
- 近年の激甚化・頻発化する災害に対し、発災後速やかに円滑な交通を確保するため、平時から交通マネジメントの構築が必要。
- 徳島県では、徳島地区渋滞対策協議会を活用し、発災後直ちに被災状況を踏まえた交通マネジメントを実施。
- 徳島県地域防災計画に位置づけ、より確実で明確な体制を構築。【調整中】
- また、協議会においては発災時の速やかな交通マネジメントの構築に備え、平時より必要な情報等の共有に努める。

◆想定される渋滞対策の例

- ・ピンポイント渋滞対策
- ・臨時輸送バス専用レーンの設置
- ・迂回ルートへの誘導
- ・相乗り等の交通量緩和に関する広報



出典：中国地方整備局HP



出典：中国地方整備局HP



出典：中国地方整備局HP

◆平時より必要な情報等の共有

■交通量調査リスト案

調査内容	路線名	観測箇所			実施日 (予定含む)	調査時間①		調査時間②		調査目的	調査実施機関				
		市町村	住所	交差点名等		開始時刻	終了時刻	開始時刻	終了時刻						
例1) 交差点方向別交通量	一般国道11号	徳島市	徳島市徳島本町1丁目15付近	徳島本町交差点	2020	4	8	7:00	～	19:00	新直轄整備効果	徳島河川国道事務所			
例2) 渋滞長調査	一般国道55号	阿南市	阿南市那賀川町中島1225付近	那賀川大橋北詰交差点	2019	3	26	7:00	～	9:00	17:00	～	19:00	渋滞対策検討	徳島河川国道事務所
									～						
									～						
									～						
									～						
									～						